

「全国に誇れる御成門中学校を創る」－世界に発信する－

令和元年 7月1日 発行

第 4 号

発行責任者

港区立御成門中学校

校長 佐藤 太



# 御成門だより

教育目標 「豊かな心とたくましい体をもつ生徒」「自ら計画し進んで学習する生徒」「他人の立場を尊重し仲良く協力できる生徒」  
〒105-0003 港区西新橋3-25-30 電話 03-3436-3568 FAX03-3436-3552 E-Mail onarimon-js@minato-ky. ed. jp

「振り返り」から「次の成長」へ

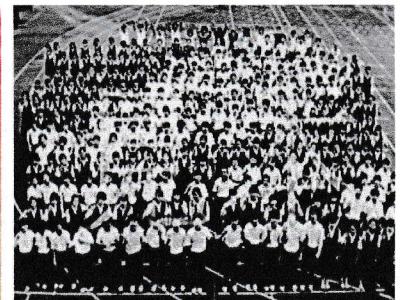
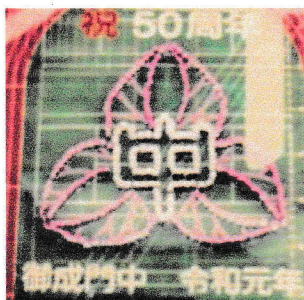
校長 佐藤 太

7月（文月）に入りました。カレンダーで数えてみると、2年生・3年生は84日、1年生は83日の月日が流れました。この間、学校行事では運動会、1年生移動教室、2年生職場体験、3年生修学旅行にそれぞれに全力で取り組んできました。先週で期末考査も終わり学習面でも一区切りついたところです。また、部活動では、熱い思いをかけて夏季大会に臨んでいました。それ以外にも多くの学習・活動がありましたが、あっという間に月日が流れた感があります。そして、その一つ一つに懸命に取り組んできた生徒の皆さんは、生き生きとした姿を魅せ、それぞれが目標を達成したり、充実した手応えを感じたりしたことも多かったと思います。

さて皆さん、この7月は、この3ヶ月を振り返り、次の目標や成長へとつなげる月にしてください。中には、多くの実った成果もあれば、思うようにいかなかった人もいるでしょう。必ず自問自答してください。私達は、楽しいこと、好きなこと、自分の世界中心でできることは、自然と気持ちが向くものです。しかし、人としてまた、学生として為すべきこと、時には不得手なことや多くの人と関わりながら取り組むことにも、私達の生活は囲まれていて（それが私達人間の社会的な営みなのですが）、それらの日々を過すとき、いつも成功し、満足のいく結果を残せることは、難しいことかもしれません。思い描くことはたやすいですが、実行・実現・達成は、容易なことではありません。

中国の孔子の残した論語に「三省」という編があります。「吾が身を三省す、人の為に謀りて忠ならざるか。朋友と交わりて信ならざるか、習わざるを伝えしか。（わたしは毎日何度も自分の言動を反省する。他者へ真心をこめて接したかどうか。習ったことを十分理解して相手に伝えたかの意）」と綴られています。3ヶ月経った今だからこそ、良かったことも、そうでなかったことも、しっかりと振り返ることを大切にしてください。頑張れたことは自信をもって次へ、そうでなくても、そこから次の為すべきことや行動を考え、改善改良です。

3ヶ月の間には、皆さん自身が、これは失敗だったということもあると思います。私は、よくテレビをみますが、最近の関心のある番組は、NHKの「逆転人生」です。失敗は良いことではありませんが、成功体験だけで生き抜く人もいないはずです。この番組は実話を基に、主人公が葛藤・挫折（失敗）などの体験から、その先の人生でどのように向き合ったのかが描かれていて、私自身が生き方のヒントや勇気を得られたりしています。今週から三者面談です。我が身を振り返り、次の成長につなげてください。



【開校50周年・御成門中学校の校庭から航空写真をとりました】